

「食品ロス」について考えよう!

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。

日本では、年間2,531万トンの食品廃棄物等が出されており、そのうち、いわゆる「食品ロス」は600万トンとなっております(※)。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量(2019年で年間約420万トン)の約1.4倍に相当します。また、この量を国民1人あたりに換算すると、茶碗1杯分(約130g)の食品が毎日捨てられているということになります。

※農林水産省および環境省「平成30年度推計」

家庭で食品ロスを減らすポイントは、「必要な分を買い」、「食べきれる量を作り」、「おいしく食べきる」ことが基本です。

【買 い 物】 ①冷蔵庫内などの在庫をチェック ②まとめ買いはしない ③期限表示を確認

◎お店の食品棚の手前にある商品ほど、賞味期限が近づいていることが多いため、手前の商品は売れ残り、廃棄される物が多くなります。食品ロスを減らすため、なるべく手前の商品から購入していただくことを推奨します。

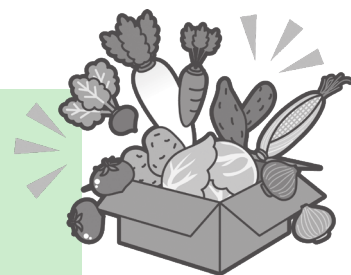
【調理・保存】 ①食材は適切に保存 ②残っている食材から上手に使い切る ③食べきれる量を作る

◎1人1人が協力し、まずは家庭の食品ロスを減らしましょう!

連絡先

○食品ロスに関するお問い合わせ先○

- ・長万部町役場産業振興課 ☎2-2455
- ・消費者ホットライン(局番なし) 188
- (函館消費者センターまたは国民生活センターへ繋がります)



八雲警察署です



不審電話に注意

八雲警察署管内で、保健所職員を騙(かた)る者から、「血液検査の結果、病気に罹っている。」等の嘘を言って、個人情報等を聞き出そうとするような電話がかかってくる事案がありました。

役場などを騙(かた)る「還付金詐欺」という手口もあります。少しでも不審な内容があれば、すぐに電話を切って警察署や交番・駐在所へ相談して下さい。



JR長万部駅 除雪作業員を募集します!

経験不問、元気な方のご応募をお待ちしています

(有料広告)

■勤務箇所	長万部駅・黒松内駅・北豊津信号場	※長万部駅が管理する無人駅での作業もあります
■期 間	令和3年12月10日～令和4年3月15日まで	※短期(冬期間)のお仕事です
■業務内容	駅の構内・ホーム・駅前広場等の除雪作業 及び 線路の注油作業等	
■勤務時間 (参考:令和2年度)	① 8時20分～翌日8時20分 [実働16h,休憩8h] ② 8時20分～ 17時20分 [実働 8h,休憩1h]	※①・②の組み合わせによる 1ヶ月単位のシフト制勤務です
■賃 金 (参考:令和2年度)	① 16,600円 [実働労働時間 16時間] ② 8,300円 [実働労働時間 8時間]	※ 当社規定により、別途 通勤手当、 夜勤手当 をお支払いします
■連絡先	JR長万部駅 [TEL] 01377-2-2025 (9～17時) [担当] 小松・黒沢・寺山・遠藤	

令和3年度
募 集 中